

2021年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年4月28日

会社名 株式会社SBI証券 URL <http://www.sbisec.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高村 正人
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 杉本 孝元 TEL 03-5562-7210
 決算補足説明資料作成の有無：有 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	160,356	28.8	149,124	31.5	61,641	46.3	61,896	45.2	46,106	64.8
2020年3月期	124,466	1.6	113,418	△0.9	42,126	△23.9	42,622	△23.1	27,976	△26.1

(注) 包括利益 2021年3月期 47,075百万円 (66.4%) 2020年3月期 28,286百万円 (△26.8%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	営業収益 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	13,288 87	—	20.8	1.6	38.4
2020年3月期	8,063 44	—	13.8	1.3	33.8

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	4,251,690	232,735	5.4	67,079 20
2020年3月期	3,357,613	216,516	6.4	62,204 62

(参考) 自己資本 2021年3月期 228,142百万円 2020年3月期 215,822百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	△148,275	△46,396	68,676	479,301
2020年3月期	122,563	△48,635	5,101	603,177

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	0 00	—	0 00	0 00	—	—	—
2021年3月期	—	0 00	—	0 00	10,087 74	35,000	75.9	15.6

(注1) 当社は定款において第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

(注2) 当社は2021年3月15日を基準日として配当を行っておりますが、その内訳は以下のとおりであります。

基準日	2021年3月15日	合計
1株当たり配当額	10,087円74銭	10,087円74銭
配当総額	35,000百万円	35,000百万円

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

当社グループの主たる事業である証券業の業績は株式市場等の変動要因による影響が極めて大きく、業績予想を行うことが困難であることから、開示しておりません。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2021年3月期	3,469,559株	2020年3月期	3,469,559株
2021年3月期	一株	2020年3月期	一株
2021年3月期	3,469,559株	2020年3月期	3,469,559株

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	5
2. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	10
(3) 連結株主資本等変動計算書	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	15
(継続企業の前提に関する注記)	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により緊急事態宣言が発出され、経済活動が制限される中厳しい状況が続きました。感染拡大防止のため外出の自粛が要請され消費マインドが後退し、個人消費は減少しました。雇用環境は底堅さがみられるものの、企業収益は業界・業種によって温度差がみられます。設備投資は輸出が増加しつつある製造業を中心に持ち直しの動きがみられましたが、変異株の急速な流行もあり、引き続き感染拡大による内外経済への影響に注意が必要な状況です。

日経平均株価は、日本や米国の中央銀行による大規模な金融緩和と政府の経済政策による下支えもあり、当連結会計年度を通して上昇しました。国内では4月に緊急事態宣言が発出され経済活動は停滞いたしましたが、政府から緊急経済対策が打ち出されたことが株価の支えとなり、2万円台を回復いたしました。しかしながら、9月以降に国内外で感染が再拡大したことにより、上値は重い展開となりました。11月初旬の米大統領選挙後の堅調な海外の株式相場を引継ぎ、日経平均株価も大幅に反発いたしました。1月8日から首都圏を中心に再び緊急事態宣言が発出されると、経済的な影響を懸念した売りが目立ちましたが、海外の堅調な株価に支援され高い水準での推移となりました。2月から国内でのワクチン接種が始まったことで、経済活動の正常化への期待感が高まり、一時は1990年8月以来となる3万円台をつけました。しかし、その後利益確定売りの広がりや、米長期金利の上昇によって3万円台は維持できず、上値の重い展開となりました。

2021年3月末の日経平均株価は29,178円となり、2020年3月末と比較して54.2%上昇して取引を終えております。

このような環境下であります。当社におきましては、「顧客中心主義」に基づいた魅力ある商品・サービス・手数料体系の提供に努めた結果、当連結会計年度には911,448口座の新規口座を獲得し、2021年3月末の総合口座数は6,036,230口座、信用取引口座数は757,798口座となっております。また、預り資産は17兆269億円となっております。

業績に関しましては、外債販売に係る収益の増加により、当連結会計年度の「トレーディング損益」は50,222百万円（前年同期比41.7%増）、株式委託売買代金の増加により「委託手数料」は45,138百万円（同41.7%増）となりました。

以上の結果、当連結会計年度の業績は、営業収益160,356百万円（前年同期比28.8%増）、純営業収益149,124百万円（同31.5%増）、営業利益61,641百万円（同46.3%増）、経常利益61,896百万円（同45.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益46,106百万円（同64.8%増）となっております。

当連結累計期間の主な取り組みは以下のとおりであります。

- ・株式会社筑邦銀行と2店舗目となる共同店舗の運営を開始（2020年4月）
- ・株式会社高島屋および高島屋ファイナンシャル・パートナーズ株式会社との金融業における業務提携契約を締結（2020年4月）
- ・株式会社三重銀行と2店舗目となる共同店舗の運営を開始（2020年4月）
- ・株式会社南日本銀行との入金サービス「南日本銀行 リアルタイム入金」の提供を開始（2020年4月）
- ・株式会社豊和銀行との入金サービス「豊和銀行 リアルタイム入金」の提供を開始（2020年4月）
- ・機関投資家向けレポート全文をWEBサイトと「SBI証券 株」アプリで個人投資家へ配信を開始（2020年4月）
- ・株式会社広島銀行との金融商品仲介業サービスを開始（2020年4月）
- ・株式会社みちのく銀行との共同店舗の運営及び金融商品仲介業サービスを開始（2020年4月）
- ・最大Tポイント50,000ポイントをプレゼントする「第2回 SBI証券のポイント投資ご紹介キャンペーン」を実施（2020年4月）
- ・SBIグループとSMBCグループが戦略的資本・業務提携に関し基本合意を締結（2020年4月）
- ・初めての先物・オプション取引で最大10万円をキャッシュバックするキャンペーンを実施（2020年5月）
- ・「つみたてNISA」Wキャンペーンとして、つみたてNISA口座の開設で期間固定Tポイント200ポイントをプレゼントし、さらにキャンペーン期間中に初めて「つみたてNISA」で買付を行い、所定の条件達成された方を対象に抽選で100名の方に現金5,000円をプレゼントするキャンペーンを実施（2020年6月）
- ・MAXISに関するクイズ2問に正解した方を対象に抽選で500名の方にMAXISサマーグッズをプレゼントするキャンペーンを実施（2020年6月）
- ・単元未満株（S株）の約定タイミングを1日3回へ拡充（2020年6月）
- ・SBI FXα（外国為替保証金取引）の口座数100万口座達成を記念して、抽選で515名の方に総額100万円分のAmazonギフト券が当たる記念キャンペーンを実施（2020年6月）
- ・「ひふみ」シリーズWキャンペーンとして、10万円以上の買付もしくは入庫による条件達成で買付・入庫金額の0.5%相当を還元するキャンペーンと、積立買付における所定の条件達成された方を対象に抽選で1,230名の方にTポイント最大10万ポイントをプレゼントするキャンペーンを実施（2020年6月）
- ・高島屋ファイナンシャル・パートナーズ株式会社との金融商品仲介業サービスを開始（2020年6月）

- ・株式会社筑波銀行との共同店舗の運営及び金融商品仲介業サービスを開始(2020年6月)
- ・株式会社富山銀行との金融商品仲介業サービスを開始(2020年7月)
- ・三井住友カード株式会社と個人向け資産運用サービスにおける業務提携に関する基本合意を締結(2020年7月)
- ・SBIグループとSMBCグループが資本・業務提携契約を締結(2020年7月)
- ・トルコリラ/円、スイスフラン/円の基準スプレッドを縮小し、さらにトルコリラ/円、メキシコペソ/円、シンガポールドル/円、ノルウェークローネ/円、スウェーデンクローナ/円、ポーランドズロチ/円の通貨ペアのレバレッジ上限の引き上げ(必要保証金率の引き下げ)を実施(2020年8月)
- ・iDeCoの申込みと初回掛金の抛出開始で、抽選で最大10万円分のAmazonギフト券をプレゼントするキャンペーンを実施(2020年8月)
- ・ロボアドバイザー「WealthNavi for SBI証券」残高600億円を達成(2020年8月)
- ・公募増資・売出(P0)銘柄の購入でIPOチャレンジポイントをプレゼントするキャンペーンを実施(2020年8月)
- ・証券総合口座もしくはNISA口座(NISA、つみたてNISA)の新規口座開設で、Tポイント100ポイントをプレゼントするキャンペーンを実施(2020年8月)
- ・株式会社富山銀行との入金サービス「富山銀行 リアルタイム入金」の提供を開始(2020年8月)
- ・株式会社筑波銀行との入金サービス「筑波銀行 リアルタイム入金」の提供を開始(2020年8月)
- ・株式会社宮崎太陽銀行との入金サービス「宮崎太陽銀行 リアルタイム入金」の提供を開始(2020年8月)
- ・株式会社みちのく銀行との入金サービス「みちのく銀行 リアルタイム入金」の提供を開始(2020年8月)
- ・南アランド/円、豪ドル/米ドルの基準スプレッドを縮小(2020年9月)
- ・FXの新規取引数量に応じて最大25万円をキャッシュバックするキャンペーンを実施(2020年9月)
- ・高配当銘柄の取引で現物買付手数料最大3,000円をキャッシュバックするキャンペーンを実施(2020年9月)
- ・最大Tポイント15,000ポイントをプレゼントする「SBI証券のiDeCoご紹介キャンペーン」を実施(2020年9月)
- ・HDI-Japan「問合せ窓口格付け」及び「Webサポート格付け」における「三つ星」を獲得(2020年9月)
- ・大口信用取引における取引手数料無料化の適用条件の引き下げを実施(2020年9月)
- ・株式会社清水銀行とM&A業務に関する提携を開始(2020年9月)
- ・現物・信用取引ともに、株式委託手数料(アクティブプラン)の1日の約定代金合計額「50万円まで無料」を「100万円まで無料」へ拡大(2020年10月)
- ・国内株式の合計500万円以上の入庫で、国内株式手数料(上限5,000円)をキャッシュバックするキャンペーンを実施(2020年10月)
- ・米国株式の移管入庫時に他社へ支払う出庫手数料を当社で負担し実質0円とするキャンペーンを実施(2020年10月)
- ・グローバルX ETF全銘柄(国内上場、米国上場)の買付手数料を全額キャッシュバックするキャンペーンを実施(2020年10月)
- ・NISAからつみたてNISAへの変更やつみたてNISA枠の利用で総額100万円の現金をプレゼントする「つみたてNISAトリプルキャンペーン」を実施(2020年10月)
- ・株式会社仙台銀行と2店舗目となる共同店舗の運営を開始(2020年10月)
- ・日本銀行との当座預金取引を開始(2020年10月)
- ・フィデアホールディングス株式会社傘下の株式会社荘内銀行および株式会社北都銀行との金融商品仲介業サービスを開始(2020年10月)
- ・現物取引手数料が無料となる国内ETFにレバレッジ型ETFおよびマザーズETF4銘柄を追加(2020年11月)
- ・SBI FX α (外国為替保証金取引)にて、米ドル/円のスプレッドを0.2銭から0.1銭に縮小するキャンペーンを実施(2020年11月)
- ・株式会社トラスバンクと連携し「ふるさとチョイス」で寄附を行った方を対象に、抽選で25名の方に「ふるさとチョイス」で人気の品をプレゼントするキャンペーンを実施(2020年12月)
- ・NISAに関するアンケートに回答した方を対象に抽選で100名の方にAmazonギフト券1,000円分をプレゼントするキャンペーンを実施(2020年12月)
- ・キャンペーン期間中に、2020年において初めてNISA・ジュニアNISA枠を使用して米国株式の買付をした方を対象に、米国株式個別銘柄の買付手数料を全額キャッシュバックするキャンペーンを実施(2020年12月)
- ・SBI FX α (外国為替保証金取引)にて、新規取引数量に応じて合計最大450,000円をキャッシュバックするキャンペーンを実施(2020年12月)
- ・株式会社もみじ銀行との入金サービス「もみじ銀行 リアルタイム入金」の提供を開始(2020年12月)
- ・株式会社山口銀行との入金サービス「山口銀行 リアルタイム入金」の提供を開始(2020年12月)
- ・株式会社北九州銀行との入金サービス「北九州銀行 リアルタイム入金」の提供を開始(2020年12月)

- ・「SBI証券 株」アプリと自動でトレード記録・分析ができるアプリ「カビュウ」との連携を開始（2020年12月）
- ・国内株式個別銘柄分析レポート「REFINITIV STOCK REPORTS PLUS」の提供を開始（2020年12月）
- ・iDeCo（個人型確定拠出年金）の電子申込みの受付を開始（2021年1月）
- ・「S株買付手数料全額キャッシュバックキャンペーン！」を実施（2021年1月）
- ・対象期間中にHYPER空売りに関するアンケートに回答し、HYPER空売りの取引をした方のうち、先着10,000名の方に期間固定Tポイント200ポイントをプレゼントするキャンペーンを実施（2021年1月）
- ・対象期間中のCFD取引の取引手数料を最大5,000円までキャッシュバックするキャンペーンを実施（2021年1月）
- ・株式会社仙台銀行とM&A業務に関する提携を開始（2021年1月）
- ・株式会社アスコットとの業務提携を開始（2021年1月）
- ・対象期間中に、エントリーかつ米ドルの為替取引を行った方を対象に、為替取引に係る為替スプレッド1米ドル=25銭（通常）が、1米ドル=4銭となるようにキャッシュバックするキャンペーンを実施（2021年1月）
- ・日本初となる暗号資産を対象とする e ワラント「ビットコインレバレッジトラッカー」の提供を開始（2021年2月）
- ・大口信用取引における取引手数料が無料となる適用条件を拡大し、優遇対象期間も延長。さらに、優遇対象期間中にトレーディングツール HYPER SBI で閲覧可能なプレミアムニュースを無料で提供（2021年2月）
- ・保有銘柄のポートフォリオや取引履歴を自動で作成する「Yahoo!ファイナンスコネクト」との連携を開始（2021年2月）
- ・「eMAXIS Slim」シリーズのファンドの積立で条件を満たした方を対象に、抽選で最大10万円が当たるキャンペーンを実施（2021年3月）
- ・ポンド/円、豪ドル/円、人民元/円のスプレッドを縮小するキャンペーンを実施（2021年3月）
- ・対象期間中に、エントリーかつ米国株式を1回以上売買いただいた方を対象に、1か月分のリアルタイム株価利用料をキャッシュバックするキャンペーンを実施（2021年3月）
- ・ビットコイン先物eワラントの取り扱い開始を記念して、新規口座申込で200円、さらに対象期間中にエントリーかつ10万円以上の取引をした方を対象に、抽選で30名の方に1,000円が当たるキャンペーンを実施（2021年3月）
- ・対象期間中にPayPayアセットマネジメントのファンドを買付し、条件を満たした方を対象に抽選で最大10万円相当のPayPayギフトカードをプレゼントするキャンペーンを実施（2021年3月）
- ・対象期間中にMAXISに関するクイズ、アンケートに回答された方を対象に、抽選で500名の方にMAXISオリジナルグッズをプレゼントするキャンペーンを実施（2021年3月）
- ・対象期間中に一般信用短期売りを初めて行った方に、一般信用短期「売り」の取引手数料を全額キャッシュバックするキャンペーンを実施（2021年3月）
- ・カスタマーサービスセンターの土・日曜日営業を開始（2021年3月）
- ・株式会社日経 CNBCが提供する「日経 CNBC 市況オンラインセミナー」の配信を開始（2021年3月）
- ・暗号資産を対象とする e ワラント「イーサリアムレバレッジトラッカー」の提供を開始（2021年3月）
- ・対象期間中に「まるごとひふみ」の買い付けをした方を対象に抽選で最大10万円が当たり、さらに積立で条件を満たした方を対象に抽選で1,000円が当たるキャンペーンを実施（2021年3月）
- ・証券総合口座数が600万口座を達成（2021年3月）
- ・株式会社愛媛銀行と2店舗目となる共同店舗の運営を開始（2021年3月）
- ・日本銀行による国債売買オペ等の対象先として選定（2021年3月）
- ・セキュリティトークンオフアリング（STO）の取扱いに係る変更登録を完了（2021年3月）

また、業績の概要は以下のとおりであります。

(受入手数料)

当連結会計年度は70,574百万円（前年同期比33.1%増）を計上しておりますが、その内訳は以下のとおりであります。

・委託手数料

主にインターネットによる株式取引により45,138百万円（同41.7%増）を計上しております。

・引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料

株式及び債券の引受け等により2,418百万円（同19.7%増）を計上しております。

・募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料

引き受けた株式の販売により3,488百万円（同70.6%増）を計上しております。

・その他の受入手数料

投資信託の代行手数料等により19,529百万円（同14.1%増）を計上しております。

(トレーディング損益)

FX収益、外債販売に係る収益及び暗号資産取引収益等により50,222百万円（前年同期比41.7%増）を計上しております。

(金融収支)

信用取引の増加により「金融収益」は39,482百万円（前年同期比9.8%増）、「金融費用」は7,687百万円（同5.6%増）となりました。その結果、金融収支は31,794百万円（同10.9%増）となっております。

(販売費及び一般管理費)

当連結会計年度における販売費及び一般管理費は87,482百万円（前年同期比22.7%増）となりました。これは、金融商品仲介業者へ支払う手数料の増加により「事務費」が26,272百万円（同70.0%増）となったこと及び取引所や清算機関へ支払う手数料の増加により「取引関係費」が18,744百万円（同10.2%増）となったこと等によるものであります。

(2) 当期の財政状態の概況

(キャッシュ・フローの状況)

当連結会計年度末における現金及び現金同等物残高は、479,301百万円となり、前連結会計年度末の603,177百万円から123,876百万円の減少となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは148,275百万円の支出（前年同期は122,563百万円の収入）となりました。これは主に、「有価証券担保貸付金及び有価証券担保借入金の増減額」が243,546百万円増加となった一方で「信用取引資産及び信用取引負債の増減額」が330,233百万円の減少となったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは46,396百万円の支出（前年同期は48,635百万円の支出）となりました。これは主に、「貸付金の回収による収入」が49,169百万円となった一方で、「貸付けによる支出」が91,574百万円となったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは68,676百万円の収入（前年同期は5,101百万円の収入）となりました。これは主に、「短期借入金の純増減額」が61,200百万円の増加となったこと及び「社債の発行による収入」が44,525百万円となった一方で、「社債の償還による支出」が40,738百万円となったこと等によるものであります。

2. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	607,200	479,301
預託金	1,726,158	2,199,256
顧客分別金信託	1,522,955	1,952,297
その他の預託金	203,203	246,959
トレーディング商品	155,037	140,633
商品有価証券等	98,743	87,064
デリバティブ取引	56,294	53,569
約定見返勘定	6,484	21,822
信用取引資産	547,987	1,005,275
信用取引貸付金	435,286	887,456
信用取引借証券担保金	112,701	117,819
有価証券担保貸付金	84,754	92,427
借入有価証券担保金	43,915	86,536
現先取引貸付金	40,838	5,890
立替金	618	641
短期差入保証金	100,511	109,156
支払差金勘定	397	274
有価証券	813	—
前払費用	1,515	1,627
未収収益	9,070	12,302
その他	77,866	139,855
貸倒引当金	△402	△673
流動資産合計	3,318,015	4,201,901
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	3,373	3,340
工具、器具及び備品（純額）	2,741	3,192
土地	2,802	3,199
リース資産（純額）	684	1,091
有形固定資産合計	9,602	10,824
無形固定資産		
借地権	0	0
ソフトウェア	12,557	13,247
ソフトウェア仮勘定	2,204	4,851
リース資産	304	91
その他	1,718	1,536
無形固定資産合計	16,785	19,726
投資その他の資産		
投資有価証券	1,834	2,046
出資金	8	16
長期差入保証金	2,269	2,332
長期前払費用	242	334
繰延税金資産	6,575	7,853
その他	4,634	8,705
貸倒引当金	△2,355	△2,051
投資その他の資産合計	13,210	19,237
固定資産合計	39,597	49,788
資産合計	3,357,613	4,251,690

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
トレーディング商品	80,534	51,261
商品有価証券等	64,752	29,154
デリバティブ取引	15,782	22,106
信用取引負債	258,350	385,405
信用取引借入金	46,146	122,943
信用取引貸証券受入金	212,204	262,462
有価証券担保借入金	351,701	602,920
有価証券貸借取引受入金	310,901	584,520
現先取引借入金	40,800	18,400
預り金	1,007,976	1,337,898
受入保証金	814,698	910,917
有価証券等受入未了勘定	53	33
短期借入金	490,900	577,100
1年内償還予定の社債	15,588	11,160
リース債務	686	563
未払金	12,967	15,058
未払費用	6,368	7,111
未払法人税等	2,594	4,551
前受金	4,592	4,378
賞与引当金	118	143
その他	7,473	38,019
流動負債合計	3,054,605	3,946,524
固定負債		
社債	51,365	59,580
長期借入金	25,000	—
リース債務	746	1,087
長期預り保証金	135	144
資産除去債務	774	762
繰延税金負債	4	—
固定負債合計	78,025	61,574
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	8,464	10,856
特別法上の準備金合計	8,464	10,856
負債合計	3,141,096	4,018,955
純資産の部		
株主資本		
資本金	48,323	48,323
資本剰余金	66,456	67,176
利益剰余金	101,472	112,579
株主資本合計	216,252	228,078
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4	9
為替換算調整勘定	△433	53
その他の包括利益累計額合計	△429	63
非支配株主持分	694	4,592
純資産合計	216,516	232,735
負債純資産合計	3,357,613	4,251,690

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業収益		
受入手数料	53,028	70,574
委託手数料	31,851	45,138
引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等 等の手数料	2,019	2,418
募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等 の取扱手数料	2,044	3,488
その他の受入手数料	17,111	19,529
トレーディング損益	35,431	50,222
金融収益	35,946	39,482
その他の営業収益	59	77
営業収益計	124,466	160,356
売上原価		
金融費用	7,279	7,687
その他	3,768	3,544
売上原価合計	11,048	11,232
純営業収益	113,418	149,124
販売費及び一般管理費		
取引関係費	17,011	18,744
人件費	18,117	18,425
不動産関係費	7,426	9,990
事務費	15,454	26,272
減価償却費	5,474	5,964
租税公課	2,279	2,832
貸倒引当金繰入れ	1,236	291
その他	4,291	4,962
販売費及び一般管理費合計	71,292	87,482
営業利益	42,126	61,641
営業外収益		
受取利息	267	188
受取配当金	5	4
為替差益	82	—
投資事業組合運用益	2	27
補助金収入	84	197
その他	93	126
営業外収益合計	535	544
営業外費用		
支払利息	25	18
為替差損	—	256
投資事業組合運用損	5	3
その他	7	10
営業外費用合計	39	290
経常利益	42,622	61,896

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
特別利益		
投資有価証券売却益	65	—
関係会社株式売却益	—	6,149
その他	—	237
特別利益合計	65	6,387
特別損失		
固定資産除却損	100	187
減損損失	—	432
金融商品取引責任準備金繰入れ	116	2,393
その他	—	37
特別損失合計	217	3,050
税金等調整前当期純利益	42,470	65,233
法人税、住民税及び事業税	15,220	19,930
法人税等調整額	△1,184	△1,279
法人税等合計	14,035	18,651
当期純利益	28,434	46,581
非支配株主に帰属する当期純利益	458	475
親会社株主に帰属する当期純利益	27,976	46,106

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	28,434	46,581
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	5
為替換算調整勘定	△147	488
その他の包括利益合計	△148	494
包括利益	28,286	47,075
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	27,889	46,599
非支配株主に係る包括利益	396	476

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	48,323	67,210	73,496	189,029
当期変動額				
親会社株主に帰属する当期純利益			27,976	27,976
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△754		△754
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)				
当期変動額合計	-	△754	27,976	27,222
当期末残高	48,323	66,456	101,472	216,252

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	4	△277	△272	2,443	191,200
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益					27,976
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動					△754
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△0	△156	△156	△1,748	△1,905
当期変動額合計	△0	△156	△156	△1,748	25,316
当期末残高	4	△433	△429	694	216,516

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	48,323	66,456	101,472	216,252
当期変動額				
剰余金の配当			△35,000	△35,000
親会社株主に帰属する当期純利益			46,106	46,106
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		720		720
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）				
当期変動額合計	—	720	11,106	11,826
当期末残高	48,323	67,176	112,579	228,078

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	4	△433	△429	694	216,516
当期変動額					
剰余金の配当					△35,000
親会社株主に帰属する当期純利益					46,106
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動					720
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	5	487	492	3,898	4,391
当期変動額合計	5	487	492	3,898	16,218
当期末残高	9	53	63	4,592	232,735

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	42,470	65,233
減価償却費	6,150	6,741
減損損失	—	432
賞与引当金の増減額 (△は減少)	33	4
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	947	△30
金融商品取引責任準備金の増減額 (△は減少)	116	2,393
固定資産除却損	100	187
投資有価証券売却損益 (△は益)	△65	—
関係会社株式売却損益 (△は益)	—	△6,149
受取利息及び受取配当金	△36,219	△39,676
支払利息	7,305	7,706
為替差損益 (△は益)	1,326	△1,394
顧客分別金信託の増減額 (△は増加)	△134,400	△433,231
その他の預託金の増減額 (△は増加)	11,699	△43,954
短期差入保証金の増減額 (△は増加)	△3,411	△8,532
トレーディング商品の増減額	△32,698	△29,455
信用取引資産及び信用取引負債の増減額	136,192	△330,233
受入保証金の増減額 (△は減少)	87,112	96,408
預り金の増減額 (△は減少)	180,297	333,104
有価証券担保貸付金及び有価証券担保借入金の増減額	△160,892	243,546
その他	6,250	△28,423
小計	112,317	△165,322
利息及び配当金の受取額	36,554	39,485
利息の支払額	△7,395	△7,564
法人税等の支払額	△18,914	△14,873
営業活動によるキャッシュ・フロー	122,563	△148,275
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△4,110	△2,399
有形固定資産の売却による収入	2	340
無形固定資産の取得による支出	△7,622	△7,975
無形固定資産の売却による収入	—	413
投資有価証券の取得による支出	△3,704	△397
投資有価証券の売却等による収入	117	39
貸付けによる支出	△222,157	△91,574
貸付金の回収による収入	193,021	49,169
定期預金の預入による支出	△10,290	△11,770
定期預金の払戻による収入	7,767	15,742
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	224	59
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	—	7,014
その他	△1,882	△5,058
投資活動によるキャッシュ・フロー	△48,635	△46,396

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△19,900	61,200
長期借入れによる収入	25,000	—
長期借入金の返済による支出	△25,000	—
社債の発行による収入	57,217	44,525
社債の償還による支出	△31,526	△40,738
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の売却による収入	—	4,509
非支配株主からの払込みによる収入	135	—
リース債務の返済による支出	△824	△819
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,101	68,676
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,522	1,959
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	77,506	△124,035
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	159
現金及び現金同等物の期首残高	525,671	603,177
現金及び現金同等物の期末残高	603,177	479,301

- (5) 連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。